

平成30年度

小・中学生フォーラム in 淀橋第四小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

6月28日（木）、淀橋第四小学校（北新宿3-17-1、校長：権田伸子）の5年1組33名、2組32名が、「グローバルな社会をよりよく生きるために『私たちができること』」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

上記のテーマのもと、児童たちは「外国人に新宿をもっと好きになってほしい」という思いから、グループごとに「日本料理のレシピチラシ・料理イベント開催」「絵を中心としたゴミの分別ポスターの作成」「外国人向けにわかりやすい地図の作成」「いつ渡って良いかがわかる音の鳴る信号機の増設」「わかりにくい道路標識への英語表記やマークの追加」「日本の桜をもっと好きになってもらえるよう桜イベントの開催」「歩きタバコ禁止ポスターの公園や学校前等への掲示」「英語表記の看板の増設」「ゴミ拾い活動やポイ捨て禁止のポスター作成」「観光案内所の増設」「翻訳機のレンタル制度実施」について、模造紙やパソコンで作った資料を使いながら区長への提案として発表しました。区長からは、一つひとつの提案に対し、現在区で実施していることや検討していることなどについて丁寧にいただきました。

児童たちは、他のグループの発表に大きな拍手や「がんばれ」と声援を送ったり、休憩中は区長を囲んで会話を楽しむなど、和気あいあいとした有意義なフォーラムとなりました。

